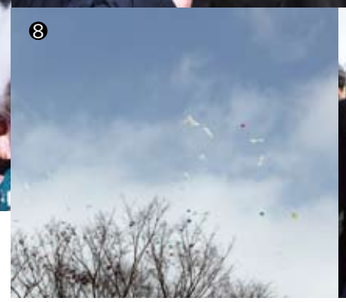
①友人と共に成人祭へと向かう／②あでやかな振袖姿で会場に続々と集まる新成人たち／③⑨晴れの姿を友人と一緒にカメラに収める／④⑥⑦旧友との再会に自然と会話が弾む／⑤空に放たれたバルーンを見上げる⑧空高く舞い上がるハト型のバルーン／⑩式典が終わり濠沿いを歩く新成人／⑪抽選会で当選／⑫餅つきも行われた／⑬母校の教師からのビデオメッセージに歓喜の声が／⑭ポーズを決めてカレンダー用の写真撮影に臨む／⑮りんご王国の王さまから記念品の贈呈／⑯お茶の味をゆっくりと楽しんだ「二十歳のお茶会」／⑰アトラクションとして行われた弘前実業高校吹奏楽部による演奏



特集　平成29年度 二十歳の祭典

希望を胸に 新たなスタート

1月7日（日）、市民会館（下白銀町）を会場に、「二十歳の祭典（成人式・成人祭の2部構成）」が開催され、対象となった1,799人（男性933人・女性866人）のうち、1,366人が参加しました。

成人式では、葛西市長が「さまざまなことに興味・関心を持ち、弘前市発展の一役を担ってほしい」と式辞を述べたのに対し、新成人を代表して大塚晃仰さん（弘前医療福祉大学）が「より良い地域の発展のために力を尽くします」、小山内智恵さん（東北女子大学）が「子どもたちを見守り支え、最高の笑顔を引き出します」、長尾有衣子さん（弘前医療福祉大学）が「自分の力を信じて、失敗しても恥をかいても最後まで諦めずに生き抜きます」と強い決意を述べました。

式典終了後に行われた成人祭では、お茶会やメモリアルカレンダーの作成、餅つきなどが行われたほか、温かいコーヒーや雑煮などが振る舞われ、大勢の新成人が旧友との再会を喜び、楽しいひとときを過ごしました。

主催者あいさつ

成人を迎えられた皆さん、誠におめでとうございます。

皆さんの新たな門出を心からお祝い申し上げますとともに、これまで皆さんをいつくしみ、育んでこられたご両親、ご家族の皆様にも、お祝いを申し上げます。

新成人の皆さんには、地域社会や世界に目を向け、さまざまなことに興味・関心を持ち、これからの弘前市発展の一役を担われることを強く願うものであります。皆さんの若い力を存分に発揮していただき、私と一緒にこれからの弘前を創り上げていきましょう。（要約・抜粋）

弘前市長
葛西　憲之